

がんばる！ にちなんびと

NPO法人あがり広場「にちなんつなで」

ふなこし
舟越

ゆがり
紫さん(47歳)



プロフィール

S46年日南町に生まれる
高校卒業後、就職進学で兵庫県に
H13に日南町にUターン
H16小規模作業所「一歩」(現：NOP法人あがり
広場「にちなんつなで」)に就職

1日の仕事

8:00	出社	13:00~15:10	作業
8:00~9:00	送迎	15:10~15:30	移動
9:00~9:10	朝礼	15:30~16:30	送迎
9:10~9:30	移動	16:30~17:00	記録など
9:30~12:00	作業	17:00	退社
12:00~13:00	昼休憩		



「にちなんつなで」とは

にちなんつなでは、障がいのある方にサービスを提供する事業所です。道の駅や、生山事業所、神戸上事業所で、清掃作業や喫茶、加工品の製造、農作業などを行い、働くことが難しい障がいのある方が、働くことが出来るようにお手伝いをしています。また、昨年開所した「にちなんつなでホーム」で地域での少人数の共同生活を支援するグループホームを運営しています。

お仕事の内容

私はサービス管理責任者として、それぞれのサービスを管理するほか「ファーマーズつなで」の作業の支援を主に行っています。支援では、加工品の製造や畑仕事などを一緒に行い、利用者さんの作業をお手伝いするだけでなく、精神的な浮き沈みもある方もいるので、そういった方のフォローもしています。

休日過ごし方やリフレッシュ方法は

家族とゆっくり過ごしたり、お隣と家が離れている日南町の特権だと思うのですが、家でバーベキューをすることです。あとは、米子に美味しいものを食べに行くのもリフレッシュ方法の一つです。

こころがけていることは

心がけていることは、利用者さんとの信頼関係を築くことです。一緒に作業をしたり、精神的なフォローを行う上でも信頼関係を築くことは重要だと思っています。しかし、この信頼関係を築くことが一番難しく感じていて、この仕事をする上での永遠のテーマだと感じています。障がいの有無に関係なく、互いを認め合い、にちなんつなでが障がいのある方の居場所となればと思っています。

やりがいは

体調であったり、精神的に沈んだりがあっても通ってきてくれることが嬉しいです。一緒に作業などをしているときに、利用者さんの笑顔を見ることが出来るのもやりがいになっています。利用者さんの居場所になっているのかなと感じられる場面でもあります。

コミュニティーカフェ
「一歩」

喫茶 9:30~14:00
食事 11:00~14:00

えきの小さな百貨店
(生山駅売店)

月水金 7:30~10:00
15:00~17:30

それ以外の時間は一歩で購入
できます。※ただし、一歩に
職員在中時のみ

